My GEO STORY vol.33

地元を愛するみなさんを紹介するコーナー

ハッ場ふるさとエコツアーガイド

小野　薫　氏

「観光ガイドをやってるんです…。」最近、言えるようになった。「どこで？」って返されるので、「やんば、です。」と答える。すると「あぁ、ハッ場ダム！」とまた返ってくる。…ハッ場ダムはすごい。

　ガイドになって７年経つ。これほど生活の一部になってくるとは思いもしなかった。１年目に浦野安孫先生に出会ったのがそもそもの始まりである。印象的で余韻の残る語り口のガイディングだった。すぐさま県内各地で先生のガイドを追いかけた。「あれ？また来たの。」顔と名前を覚えてもらい、半年後には「飯でも一緒にどう？」そして翌年「ガイドを手伝ってもらえませんか？」と声をかけていただき、弟子入りした。現在は、師匠と「ハッ場ふるさとエコツアー」をやらせていただいている。

　ハッ場ダムのオープン当時はいわゆる「コロナ禍」でありイベント等はすべて中止となったが、収束に向かうと一転して近場での観光が好まれ、首都圏や県内からの来場者が急増した。なかでも学校関係の利用が「修学旅行」から「体験活動重視の研修旅行」へと変化した。内容としては、浅間山～吾妻川にかけての「火山災害からの復興」をテーマとしたガイドの需要が多くなった。

　今後は、この動きに対応した内容、かつ魅力あるガイドプログラムを提供していけるかが課題であろう。浅間高原の豊かな自然や文化、そして温泉等の観光資産をうまく取り込んでいけば答えが見つかりそうな気がする。あらためて、ガイドとして、「あさまびと」の一員として何ができるかを考えなくてはいけない。それが私をガイドに育ててくれた「やんば」のためにできる恩返しである。

ジオジオ豆知識 vol.33

調査・保全委員会

黒岩　俊明　氏

吾妻渓谷と浅間火山

大地の歴史では、浅間火山が活動を始めた約10万年前には吾妻渓谷ができていたと考えられています。
浅間火山の活動で群馬県側に押し出された噴出物は、狭い吾妻渓谷を通って関東平野へと流下しました。古くは、黒斑山の時代に山体の東半分が吹き飛ぶ大崩壊を起こしています。この痕跡は、黒斑山の大きな馬蹄形カルデラとして刻まれています。崩壊した山体は、岩なだれ（岩屑なだれ）となって吾妻渓谷に押し寄せ、水を含んだ泥流に変化して広く利根川流域に積もりました。この流れを「前橋泥流」と呼び、前橋・高崎・伊勢崎市などの台地の下に厚く堆積しています。吾妻川沿いにも河岸段丘の平坦面にこの時の堆積物が点々と残っています。また、前橋市岩神町の飛石稲荷にある国の天然記念物に指定されている大岩は、この時、吾妻渓谷を流れ下ったものです。浅間火山の最も新しい大噴火は、1783（天明３）年に起きた天明噴火です。この噴火でも山の斜面で爆発とそれに伴う山体崩壊があり、岩なだれ（岩屑なだれ）が発生しました。この流れは火砕流とは異なり、「鎌原土石なだれ」と呼ばれています。流れは、嬬恋村鎌原をはじめとする複数の村々を襲って吾妻川に流入、「天明泥流」となって吾妻渓谷を流下し、利根川流域まで含めて約1,500の死者を出しました。この天明噴火による災害は、天明飢饉とも重なり多くの餓死者を出したことや、その後（天明6年）の利根川水系の大水害にも関連付けて語られています。

アンケートに答えると毎号5名様に
ハンドブック（非売品）が当たる！

アンケートはこちら

秋のイベント情報！

9月6日～28日 土日祝日	浅間牧場周回遊歩道ジオツアー
10月未定	星空イベント
10月19日	北軽井沢ワクワクフェスタ
12月7日	浅間山北麓ジオパークフォーラム

発行：浅間山ジオパーク推進協議会
Mt. Asama Geopark Promotion Council
制作担当：広報・観光委員会

〒377-1524 群馬県吾妻郡嬬恋村大字鎌原494-45
TEL/FAX：0279-82-5566
URL：www.mtasama.com
E-mail：info@mtasama.com
Facebook：www.facebook.com/asamageopark
Twitter：https://twitter.com/home

ガイドの受付しています

「浅間山北麓ジオパークガイドの会」の認定ガイドによる案内の受付をしております。ご希望の方は、左記、推進協議会事務局までお申し込みください。

[料金]＊ガイド1名あたりの値段
平　地：半日6,600円　1日13,200円（参加者11名以上ガイド2名）
軽登山：半日11,000円　1日16,500円（参加者8名以上ガイド2名）
登　山：　１日27,500円（参加者8名以上ガイド2名）

編集後記

暑さも和らぎ、朝晩などは肌寒くなってきました。季節の変わり目ですので、ご自愛いただくとともに、少し外に出て、ジオパークの素晴らしい秋の景色を楽しんでいただけたら幸いです。

浅間山北麓ジオパーク通信

あさまびと

ASAMA-BITO

2025
秋号

Vol.34

地域の成り立ちから、地球の成り立ちを知る

SDGs × ASAMA

特集：四季折々の散策コース（秋）

1935年に日本の名勝に指定された吾妻峡、2020年に完成したハッ場ダム。新旧混ざりあった、ダイナミックな景色を見ることができます。渓谷は火山が噴出した溶岩を、川の水が深く浸食してできたものと考えられています。中でも「八丁暗がり」は川幅3m、高さ50mの切り立つ岩が迫る最大の見どころです。大分県の耶馬渓をしのぐと言われる紅葉は、１０月末から11月上旬ごろが見ごろです。

国指定の名勝地
吾妻渓谷

紅葉が映える！
一見の価値あり！

吾妻渓谷は 1935 年 12 月に国により指定された名勝で 2020 年に完成したハッ場ダムの下流にある切り立った渓谷です。八丁暗がりと言われる狭い川幅の両岸には様々な木々が覆いかぶさり秋には見事な紅葉を観ることが出来ます。渓谷の両岸には遊歩道、左岸にダム建設に伴い付け替えとなったJR旧吾妻線の線路を利用した自転車型トロッコ「アガッタン」があり、ゆっくり美しくダイナミックな景色を堪能できます。

1 屏風岩

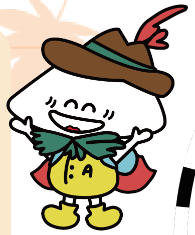
屏風のように立ち並ぶ高さ 200 メートルの 6 枚の岩。左岸の鹿飛橋入口から見上げると屏風の様に並んだ岩の様子を確認することができます。

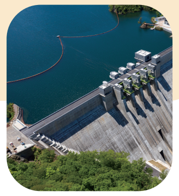
2 ABC 猿橋・鹿飛橋・紅葉台橋

吊り橋の紅葉台橋、鹿が飛んで渡れるほど川幅が狭い鹿飛橋、歩行者専用の猿橋が架かっています。これらの橋からは、新緑や紅葉が、また、眼下にはグリーンの吾妻川がひときわ美しく見られます。撮影スポットです。

3 ハッ場ダム

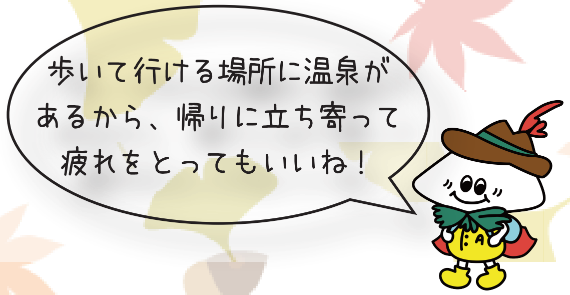
建設計画から 68 年を経て 2020 年から運用を開始した、防災操作、新規都市用水の供給など4つの目的を持つ多目的ダムです。ダムの上からは吾妻峡が一望できます。

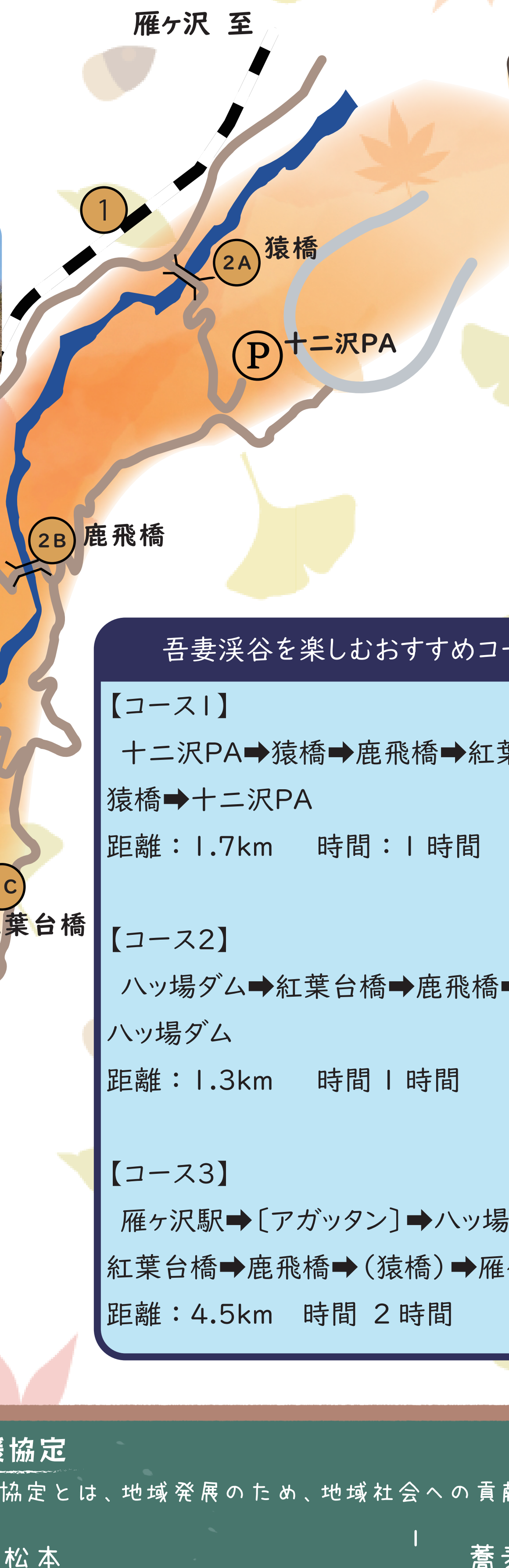




4 川原湯温泉

吾妻峡の周辺は温泉も充実。源頼朝ゆかりの川原湯温泉の共同浴場「王湯」は、なめらかなアルカリ性温泉。湯上がりに 2 階の休憩室で休めば心も体も癒されます。2か所の道の駅それぞれにある足湯と「吾妻峡温泉天狗の湯」も人気です。


歩いて行ける場所に温泉があるから、帰りに立ち寄って疲れをとってもいいね！

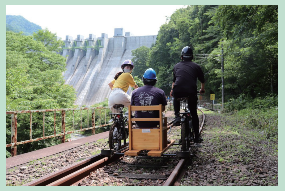


自転車型トロッコでよみがえる
ロストライン

A-Gattan!

吾妻峡レールバイク アガッタン
A Gattan!

道の駅あがつま峡の近くを出発して約 2.4km の道のりを進む「アガッタン」。かつて日本一短い鉄道トンネルとして有名だった樽沢トンネルを通れる唯一のコース（※）で、ハッ場ダムまでは約 25 分。貴重な体験と吾妻峡の景色を楽しむことができます。
運行の詳細はホームページで確認を。（QR コード添付します）
※2025 年 8 月現在
問い合わせ：0279-26-9431
（東吾妻町吾妻峡周辺地域振興センター）



十二沢パーキング

十二沢PAはトイレも併設されており、渓谷の名勝に最短でアクセス可能になっています。

【住所】東吾妻町三島
【駐車台数】27 台

※トイレ・自販機
あります。

散策の際の注意事項！

吾妻渓谷を散策する際には、下記のことに注意してください。

起伏の激しい道を歩きます！

○トレッキングシューズ、歩きやすい服装、熊避けの鈴を持って歩いてください。

通行止めに注意！

右岸側は土砂崩れにより、頻繁に通行止めになります。通行止めの情報は右記東吾妻町HPより確認できます。

オススメの時期！

○ミツバツツジが咲く 4 月中下旬
○新緑が映える 5 月上旬
○紅葉が燃ゆる 11 月上旬
がおすすめ！

吾妻渓谷を楽しむおすすめコース！

【コース1】
十二沢PA➡猿橋➡鹿飛橋➡紅葉台橋➡猿橋➡十二沢PA
距離：1.7km　時間：1 時間

【コース2】
ハッ場ダム➡紅葉台橋➡鹿飛橋➡ハッ場ダム
距離：1.3km　時間 1 時間

【コース3】
雁ヶ沢駅➡〔アガッタン〕➡ハッ場ダム➡紅葉台橋➡鹿飛橋➡（猿橋）➡雁ヶ沢駅
距離：4.5km　時間 2 時間

相互応援協定

相互応援協定とは、地域発展のため、地域社会への貢献と活性化を目的とした取り組みです。

牛乳屋　松本

浅間山の麓、自然豊かな嬬恋高原にある松本牧場がお届けする牛乳です。有機牛乳にこだわり続け 15 年。日本で初めて、本物の「無農薬・低温保持殺菌牛乳」です。

蕎麦茶屋　nanakusa

厳選された蕎麦の実を丹念に石臼で挽き、つなぎは加えず水のみで打ち上げた十割蕎麦。そば本来の味わいを、こだわりのそばつゆと地元の本山葵でご堪能ください。上質で落ち着いた店内で、お抹茶や甘味もどうぞ。